市民文芸

応募方法（4月から応募先が変わりました）
一人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292白石市大手町1-1 白石市総務課へ。はがき1枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。
Eメールでも応募できます。（koho@city.shiroishi.miyagi.jp）

歌壇

岩崎 聰之介 選

生きがひと和牛ふやしをる老二人予報気にし　八嶋 正子
つつゐさの草刈る
杖つきてゆるりと歩む主の顔見つつ歩幅を合はす老犬　石沢 敏子
曾祖母（ひいばあ）に会いたかったとかわゆしよませた口ぶりに抱きつきてくる　斎藤タカ子
卒寿なるお婆作りし笹巻きを戴きて先づは神佛に上ぐ　岩松 貞子
初産の孫のおなかの大きさに一人でいいと願う我なり　菊地やよゑ
郭公の声待ち居れば水無月の城山あたり二声三声す　岡崎 澄子
退院を待ちをりし母に再びの手術となるを言ひがたくゐる　鈴木 和江
父の日を祝いたきかな仏壇に好みしつまみ供えいるなり　後藤 正子
亡母植ゑし水仙は今頃盛りかと主なき庭を施設に思ふ　平間 久子
ふるさとの画面うつれば来し方のおもかげさがしなつかしく見る　荒木喜代子

評　一首目、牛に子をなさせ売るのだと仰しゃる。苦労もおありだろうが、逞しく生きるお二人が浮かぶ。
二首目、犬と飼い主、互いの老いがもたらす息の合った情景を詠む。
三首目、臨場感がいい。口語調の挿入だけでなく、三句切れの効果。

俳壇

遠藤 秋尾 選

ふるさとの風の匂ひや麦の秋　山家 弘子
風吹けば微（かす）かに変えぬ滝の音　近藤三容子
石除けば蟻の騒動始まれり　日下 文
夏蝶や杉の梢の上を飛ぶ　制野 リエ
三回忌あの日と同じ濃紫陽花（あじさい）　大場 良子
糸の雨紫陽花の色動き初む　福原 峯子
棟上げのクレーン天まで梅雨晴間　高子うこん
蕗の香のせしは隣か夕餉どき　遠藤 忠臣
祭めぐ新球団やみちのくに　岩松 隆志
長距離の疲れ癒にラムネのむ　木村 育子

評　一句目、田植えどきになると麦が稔るので、麦の秋という。風と共に麦の匂いが古里の匂いと歌う。二句目、滝という季語は夏なので、吹く風に心なしか滝音まで変わったと感じての句。音まで聞こえる句となった。
三句目、蟻の動きを的確にとらえた俳句。上五の石除けばが突然の出来事に右往左往する蟻たちが見える。

柳壇

米澤 礼子 選

五十代たまに忘れる技を持ち　平間 大恵
茶柱の立たぬ急須で朝茶呑む　阿部はぎの
百敗を応援するのも楽じゃない　佐藤 尚志
割り勘の酒は上下もなく飲める　草野 清
命には順番の無い死亡欄　小野嘉津子
連休の田植え息子と社の都合　四竈 英夫
改憲と靖国云々平和ぼけ　高橋 要一
昨今は塵芥を増やして塵芥に泣き　大庭 良子
物忘れいやな事だけ覚えてる　阿部みさ子
欲しい物一呼吸して買いに行く　近藤三容子

評　一句目、五十代の技。忘れて困るときもあるし、また心を癒されるという両面を持っている。これを技として前向きに考える素晴らしさ。これからの第一歩を期待する。
二句目、今朝もティーパックのお茶を飲む、静かな一刻。かつては「茶柱が立ったときはだまって茶柱を飲む。その日は何か良い事がある。」と教えられた。今は茶柱の立たないお茶を飲んでいる。
三句目、私たち地元の楽天イーグルス。テレビの放映を見ては一喜一憂している。サポーターとして大変だがこれからの力を期待して応援していきたい。

市内イベント掲示板

（8月1日～9月5日）

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
7月12日（火）～8月29日（月）	9:00～17:00	弥治郎地区工人作品展	弥治郎こけし村	無料	弥治郎こけし村 ☎26-3993	19頁掲載
8月 6日（土）～ 8日（月）	9:00～17:00	片倉家中武家屋敷「七夕まつり」※8/6 9:00～12:00 七夕飾り	武家屋敷「旧小関家」	大人200円 高校生以下100円	社会教育課 ☎22-1343	
8月11日（木）	10:00～12:00	おもちゃの病院 ※8/13も開催	いきいきプラザ	無料 ※修理代実費負担	いきいきプラザ ☎22-1635	19頁掲載
8月12日（金）	19:00～21:00	天守閣から花火を見物しませんか ※雨天順延	白石城天守閣	入場無料 ※申込必要（7/31締切）	白石城 ☎24-3030	
8月21日（日）	10:00～15:00	碧水園茶会 ※7/24も開催	碧水園	お茶券400円	古典芸能伝承の館 ☎25-7949	20頁掲載
8月27日（土）	8:30～12:00	いきいきプラザフリーマーケット	いきいきプラザ	入場無料 ※出店希望者連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	19頁掲載
8月27日（土）	10:00～11:30	定期リサイクル教室「ペットボトルから作る虫かご」	いきいきプラザ	無料・材料持参 ※連絡必要	いきいきプラザ ☎22-1635	19頁掲載
8月27日（土）	9:00～	白石城開門10周年記念事業 白石城御前試合（囲碁・将棋）	白石城本丸	大人1,000円 小中学生 500円 ※申込必要（8/10締切）	生涯学習課 ☎22-1327	8頁掲載
8月27日（土）	15:00～	白石城開門10周年記念事業 白石城・夏の祭典スペシャル	白石城本丸 ※雨天時：白石女子校体育館	参加無料	生涯学習課 ☎22-1327	8頁掲載

マイサークル

ギターしろいし

172

～ギターの響きを楽しんでいます～

●日　時／毎月第２・４火曜日　10:00～12:00
●場　所／あしたば白石（働く婦人の家）

私たちのサークルは、あしたば白石の定期ギター講座が終了してすぐの、平成14年１月に産声を上げました。サークルを立ち上げた動機はこの講座であり、そこで学習したギターの響きを「もっと永く楽しみたい」、そんな思いからギターの先生のもとに集いました。

サークル活動の中心は毎月２回行われるレッスンです。このレッスンは先生の教本をもとに、先生が個人ごとに譜面読みや指の使い方、リズムとりやメロディー弾き、各種コードや録音テープの活用など、懇切丁寧に指導いただいております。このほか、あしたば白石まつりに参加して活動の成果を発表したり、同じ先生に学ぶほかのグループとの交流演奏会なども行っております。

当サークルでは、初歩からスタートしてギターを楽しみたいと思っている方をお待ちしております。まず、働く婦人の家に連絡の上、レッスンの様子を見学されることをお薦めします。

問あしたば白石（働く婦人の家）
☎25－5095

国際コーナー

International Corner

キャサリンの

「新たな挑戦」

これは私の最後の「国際コーナー」になります。皆さんがこのコーナーを読んでいるころには、私はもう帰国しています。

私のこれまでの夢は「日本で働く」ことでした。でももう実現したので、次の目標を何にしようかと深く悩んでいましたが、日本に来る前、母国の台湾で働いてみようと考えていたので、今年の５月に一度台湾に戻り、いろいろな分野の仕事の面接を受けてきました。自分は何をしたいのかさえ分からなかったので、セールス、秘書、通訳など、自分に合うと思う仕事を探してきました。つらく重苦しい一連の就職面接の末、ついにマーケティングという仕事に就くことができました。

マーケティングは大学の専攻と似ていますが、大学の勉強は正直に言うとあまり覚えていないので、会社に入ってからまたゼロから勉強しなければなりません。大学時代にもっと勉強を頑張っておけば良かったと思うと残念で、親にも申し訳ない気持ちがします。

台湾で働くことは、私にとって一番大きな挑戦になるかもしれません。私は台湾生まれですが、９歳でオーストラリアに移住したので、台湾の社会や経済などは一切分かりません。最初は大丈夫だろうと考えていたのですが、各社の面接は２時間以上、就職が決まった会社ではなんと４時間近くかかりました。面接で聞かれた質問も厳しかったので、台湾での生活や仕事に対する不安な気持ちを抱え始めました。

会社の人たちとうまくやっていけるかどうか、仕事がうまくできるかどうか、とても不安です。自分の母国だからこそ、こんな不安があると思います。100％社会に溶け込まなければなりません。もう「私は外国人です」という言い訳ができなくなり、帰国子女としての特別扱いもありませんので、とても不安です。でも、私のことを応援してくれる人もたくさんいるので、その人たちをがっかりさせないように頑張りたいと思います。

良かったことは、会社が実家から近いので、再び実家で祖父母や親と一緒に暮らせることです。これでだいぶ仕事のストレスがいやされると思います。特に、16年ぶりに祖父母と一緒に暮らせることは、とてもうれしいです。小さいころ私たち兄弟３人をとてもかわいがってくれました。これからは、体の不自由なおじいちゃん、おばあちゃんの世話もできます。結婚？！まだまだですよ。まだのんきな独身生活を送りたいからです。

皆さん、２年間にわたりこのコーナーをご愛読いただき、ありがとうございました。７月末に、シドニーから新しい国際交流員のリサ・アラキさんが来るので、彼女も支えてください。私よりしっかりしている子だと思いますので、きっと白石市のため、今後さらに国際交流の輪を広げてくれると思います。

皆さん、本当にこの２年間お世話になりました。私は、必ず白石市に遊びに来るので、皆さんも台湾に遊びに来てください。待っていますよ！

キャサリンの国際コーナーは今月で終了します。
２年間ご愛読ありがとうございました。